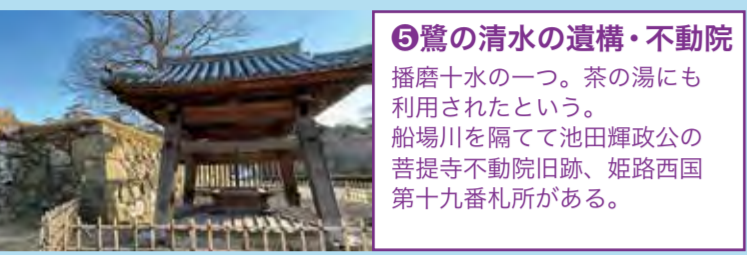


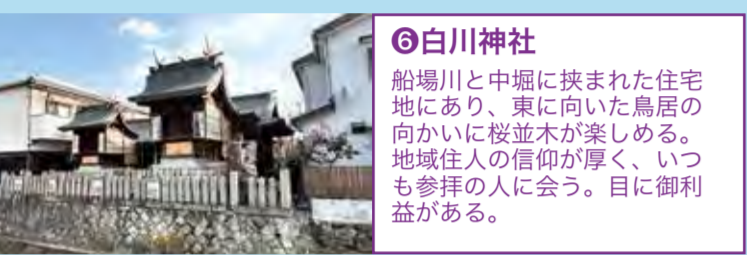
1 姫路市立美術館
2 兵庫県立歴史博物館
3 姫路城内図書館
 一帯が樹林で囲まれていて癒しのスポットとなっている。美術館前庭のベンチで一休み。



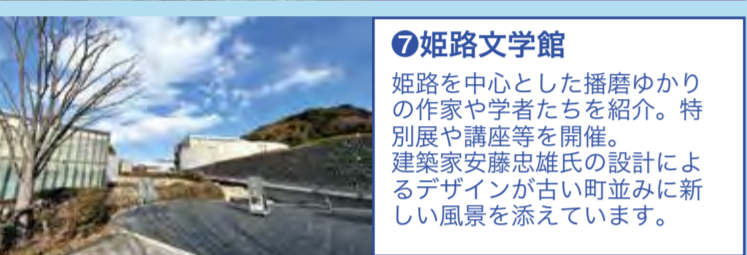
4 姫路神社
 姫路城最後の城主、酒井家の藩祖坂井正親公が御祭神。酒井家4代50年にわたって仕え、姫路藩の藩政再建に貢献した河合守翁の守翁神社と胸像が境内に建っている。



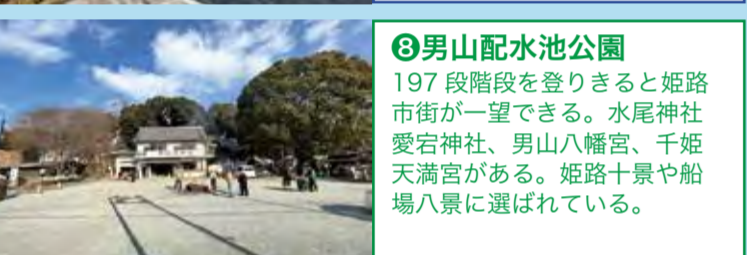
5 鶯の清水の遺構・不動院
 播磨十水の一つ。茶の湯にも利用されたという。船場川を隔てて池田輝政公の菩提寺不動院跡、姫路西国第九番札所がある。



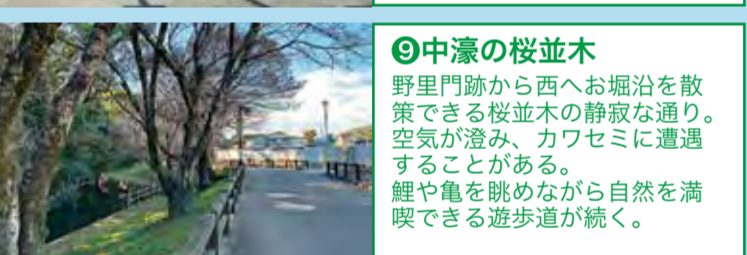
6 白川神社
 船場川と中堀に挟まれた住宅地にあり、東に向けた鳥居の向かいに桜並木が楽しめる。地域住人の信仰が厚く、いつも参拝の人に会う。目に御利益がある。



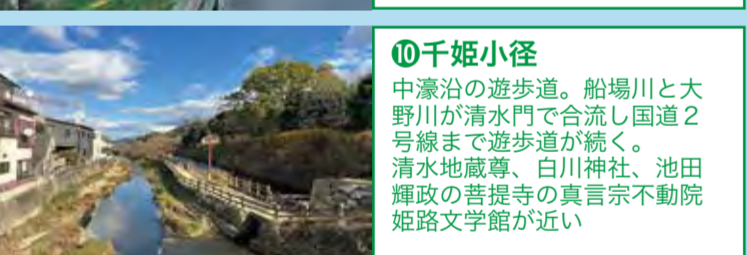
7 姫路文学館
 姫路を中心とした播磨ゆかりの作家や学者たちを紹介。特別展や講座等を開催。建築家安藤忠雄氏の設計によるデザインが古い町並みに新しい風景を添えています。



8 男山配水池公園
 197段階段を登りきると姫路市街が一望できる。水尾神社愛宕神社、男山八幡宮、千姫天満宮がある。姫路十景や船場八景に選ばれている。



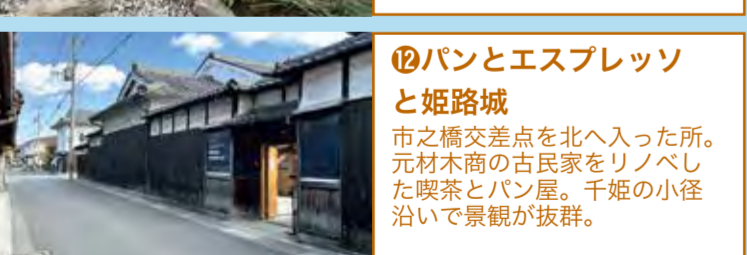
9 中瀬の桜並木
 野里門跡から西へお堀沿を散策できる桜並木の静寂な通り。空気が澄み、カフェミに遭遇することがある。鯉や亀を眺めながら自然を満喫できる遊歩道が続く。



10 千姫小径
 中瀬沿の遊歩道。船場川と大野川が清水門で合流し国道2号線まで遊歩道が続く。清水地蔵尊、白川神社、池田輝政の菩提寺の真言宗不動院姫路文学館が近い。



11 koriki
 季節の旬の素材を取り入れた手作りの家庭料理のお店。和モダンな建築、広い窓の外には姫路城の天守閣と千姫の小径が見える。koriki おまかせランチ 3,300円(税込)



12 パンとエスプレッソと姫路城
 市の橋交差点を北へ入った所。元材木商の古民家をリノベした喫茶店とパン屋。千姫の小径沿いで景観が抜群。



13 まちの食堂 羊雲
 旧市場の商店をリノベしたこだわり食材のレストラン。店内インテリアもお洒落。
レンタサイクル MoiBIKE
 駅西旧市のきざき朝市 毎月第3土曜日 9:00-12:00



14 まちの食堂 羊雲
 旧市場の商店をリノベしたこだわり食材のレストラン。店内インテリアもお洒落。
レンタサイクル MoiBIKE
 駅西旧市のきざき朝市 毎月第3土曜日 9:00-12:00



景福寺山
 播磨風土記の伝説の「船丘」1369年大本山永平寺開山道元禅師より六代目の通幻寂霊禅師によって攝津国に開創されましたが天正年間に兵火を避けて播磨に移りその後姫路藩主池田輝政の帰依を受けて坂田町に建立されました。明治11年(1862)には旧制姫路中学校の前身である六郡立姫路中学校が開校。現在も景福寺保育園・瑞松学園が建つ。境内に姫路藩主 酒井家の夫人の墓所がある。

埋門跡(うずみんあと)
 中曲輪西南隅に位置中堀には土橋が設けられていた。石垣土塀の下をくぐる門敵から入口を悟られないように用意された門で、城主が脱出する際の門。

鷲鷹門跡(くまかかんあと)
 中曲輪南側西方に位置する枳形門。中堀には土橋が設けられていた。姫路の大名がこの近くで狩用の鳥を飼っていた事に由来。大名替えの時、新しい大名の家来や家臣は鷲鷹門から入城。

立町 長壁神社
 ゆかたまつりで親しまれている神社。姫路城大天守と射楯兵主神社にも祀られている。城主の病氣に関わる祟りの伝説がある。

十二所神社
 疫病が流行した昔、12茎の蓬が生じ平癒したことから医業の神社。末社に播州血屋敷お菊を祀ったお菊神社がある。

固守倉(こゝいそう)
 江戸時代後期姫路藩が整備した非常用備蓄倉庫。飢饉がない時は食糧の運用も行われた。

のこぎり横丁
 道に対して家が斜めに建つ通り

あてまげ
 敵からの侵入を防ぐために辻角の街路をずらし、直進しにくくした。

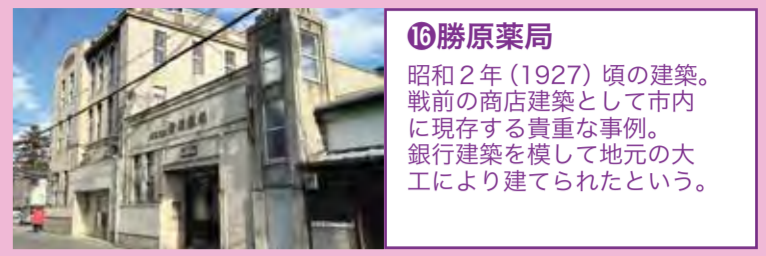
- 公園・木陰
- 歴史・アート
- カフェ・グルメ
- スーパー・ランドマーク
- 自転車道
- ちやちやステーション
- レンタサイクル

アクリエ姫路
 2021年誕生の姫路市の文化コンベンションセンター
 コンサート、講演会、展示会等各種イベントが開催されている
 姫路駅から専用通路で徒歩5分

住宅街の屋根の上空を走る播但線



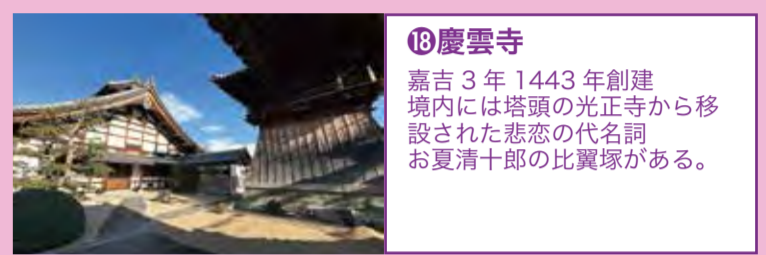
15 芥田家住宅
 国登録有形文化財 野里街道に東面して表屋を構え、後方に玄関と坪庭を介して居住部を配する。主屋は大正期の建築。表屋造り町屋の希少例。



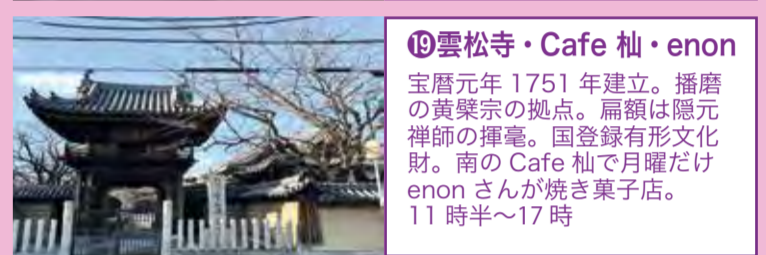
16 勝原薬局
 昭和2年(1927)頃の建築。戦前の商店建築として市内に現存する貴重な事例。銀行建築を模して地元の大工により建てられたという。



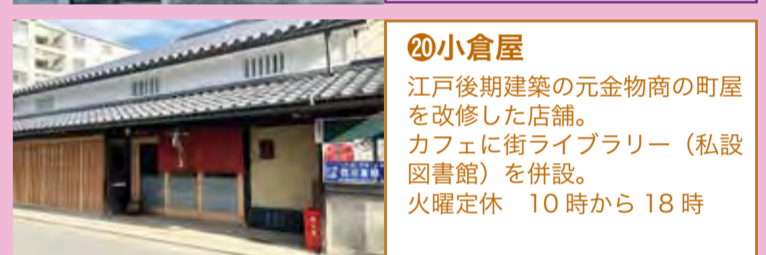
17 旧神戸銀行野里支店
 野里商店街に多くの商店が軒を連ねていた明治〜昭和にかけて多くの銀行が設置されたその建物の中で唯一現存しているもの。



18 慶雲寺
 嘉吉3年1443年創建 境内には塔頭の光正寺から移設された悲恋の伝名詞 お夏清十郎の比翼塚がある。



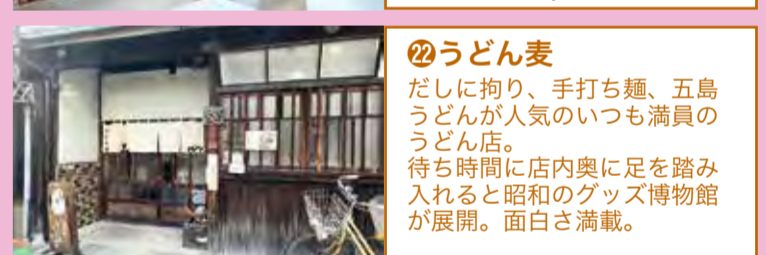
19 雲雲寺・Cafe 柚・enon
 宝暦元年1751年建立。播磨の黄檗宗の拠点。扁額に元元禅師の揮毫。国登録有形文化財。南のCafe 柚で月曜だけ enon さんが焼き菓子店。11時半〜17時



20 小倉屋
 江戸後期建築の元金物商の町屋を改修した店舗。カフェに街ライブラリー(私設図書館)を併設。火曜定休 10時から18時



21 TEEDA
 かつて、野里銀座商店街にあった喫茶店をリノベして内装を白一色で統一。壁から床、テーブルまで全てモルタル塗りで異国にいるかのよう。ランチ有り。Open 11:00 to 16:00 (sat-22:00) Closed on Sunday



22 うどん麦
 だしに拘り、手打ち麺、五島うどんが人気のいつも満員のうどん店。待ち時間に店内奥に足を踏み入れると昭和のグッズ博物館が展開。面白さ満載。



23 PARLAND
 師範前交差点を西へ入った住宅地に避暑地にいるかのような樹木に囲まれた喫茶店がある。開放的な大きな窓と広いウッドデッキ。オープンからほぼ14年。12時〜水木定休



24 Travelbook&coffee HUB CAFE
 店内は壁一面旅行本のライブラリー。カレーやホットサンドが美味しい。ロードバイク駐輪可。OPEN 11:00-19:00(土曜 21:00まで) CLOSE 月曜日、火曜日 ● レンタサイクル



25 野里商店街
 野里界隈の街並みは世界遺産姫路城のバッファゾーン。住居と商店、新旧が混在した城下町の面影が残る通りである野里朝マルシェ 毎月第3日曜日 7:00-9:00

この事業は、姫路市提案型協働事業補助金交付事業です。
 ※野里界隈の記載は小倉屋さんの協力のもと「町屋の残る城下町野里を歩く」より引用させていただきました。

ご協力：小倉屋 塩本夫妻 / 夕雲 池島 耕氏
 TRAVEL NETWORK 株式会社 ACT
 I-GUIDE navi group 代表 小嶋 宏氏